

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門基礎分野	病理学総論	1年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	30時間	元大学 准教授	有	
授業の概要	病変の5つのカテゴリー（先天異常、代謝異常、循環障害、炎症、腫瘍）に関する知識を得て系統別疾患の病態・治療について学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病気とは何か、病理学とはどのような学問で医療の中でどのような役割を担っているか学ぶ。 2. 先天異常・代謝異常・循環障害・炎症・腫瘍の原因や成り立ちを学ぶ。 3. 病気や老化により正常な細胞が変化することを学ぶ。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	病理学で学ぶこと、病理・病理検査・病理診断・病理医について	講義	
	2	先天異常・遺伝子疾患	〃	
	3	細胞・組織の損傷と修復、炎症（1）	〃	
	4	細胞・組織の損傷と修復、炎症（2）	〃	
	5	循環障害（1）	〃	
	6	循環障害（2）	〃	
	7	代謝障害	〃	
	8	免疫、アレルギー（1）	〃	
	9	免疫、アレルギー（2）	〃	
	10	感染症（1）	〃	
	11	感染症（2）	〃	
	12	腫瘍・総論（1）	〃	
	13	腫瘍・総論（2）	〃	
	14	腫瘍・悪性腫瘍	〃	
15	老化と死	〃		
評価	筆記試験：中間 50点 期末 50点の合計 100点			
参考文献	系統看護学講座 病理学 疾病のなりたちと回復の促進 1 医学書院			
備考				